
意地とプライド

斎藤佑祐

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

意地とプライド

【Nコード】

N3517W

【作者名】

斎藤佑祐

【あらすじ】

モテない男子高校生の告白模様

「あの……」と僕が言い終わる前に彼女は「無理」と答えた。

「いや、まだ何も言ってないんだけど……」

「だから無理よ」

そう言いと彼女はスタスタと歩いていく。僕は彼女を追いかけた。
3日徹夜して書いた手紙を、4日かけて彼女に渡した。
そして今日に至る。

「『無理』って言うけど、俺が何言おうとしてるか分かってるの？」

「どうせあれでしょ、『好きです』みたいなこと。私そういうの嫌なんだよね。鬱陶しいっていうか、とにかく嫌なの。だから無理」

放課後の校舎裏、ベタというならベタ中のベタだ。

「はぁ？ 何言ってるの？！」

心拍が早くなっていく。脇汗が止まらない。

勝手に決めんなって、俺がお前のこと好きだなんて」

彼女の言ったことは正しい。俺は彼女に告白しようと思って呼び出した。

「そんなんじゃないよ。だからあれだよ、天気がいいなっていうこ

と」

意味の分からない会話。背中汗でもうびしょびしょ。

「——バカじゃない」と言い残すと彼女は去って行った。

意地とプライド。

これまでの告白成功率、0勝12敗。
大きく負け越し。

(後書き)

9／21 誤字修正

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3517w/>

意地とプライド

2011年10月9日15時56分発行